

レポートを進めるための「ここが大事！」

◎学習書もレポート内容の解説が載っています。教科書&学習書を一通り読んでからレポートに取りかかりましょう。

報告課題⑫

●「山月記」中島 敦（なかじま あつし） 【学習書P二八四～二九九】

二、「いゝはどついうことか。」への解答の仕方

「いゝ」ということ。「文末注意しましょう。」

六、「輪廻転生」とはどのような生命観か、という問いとして答えます。

七、「そのほうが、おれはしあわせになれるだろう」と「しあわせ」に傍点がついている理由を答えなさい。（選択肢問題）

○設問文を一文で読む。

「そのほうが、おれはゝゝゝ」

※その〳おれの中の人間の心がすっかり消えてしまう

○人間の心が消えてしまえばしあわせになれると思っても、俺の中の人間の心で考えると恐ろしいことだと捉えている。そのため、「しあわせ」とは獣として生きる上の「しあわせ」であって、本当の「しあわせ」ではないことを表すためである。また、獣としての「しあわせ」は人間の心で考えると「しあわせ」ではなく、獣の「しあわせ」が周囲の人が求める「しあわせ」ではないということとも強調していると考えられる。

十四、李徴の心の説明

獣でありながら人間の心が残っている状態で友人にお願いをしたのは、自分の人間だったころに作った詩を後世に残してもらいたいということであった。（P三五五・四～三五七・五）しかし、虎に近づくにつれ、残してきた妻子のことの将来を友人に願っている。（P三六〇・一〇～三六一・二）自分の詩よりも本当は妻子のことを気にかけるべきだったという自戒の気持ち。つまりわが身を反省している場面。

十六、「官」と「官吏」について

「官」役所・仕事を意味する。本文P三四九・3「官を退く（職を辞める）」

「官吏」役人・役所を意味する。

本文P三四九・二〇「一地方官吏の職を奉ずる（地方役人として職に就く）」